

令和5年度 学校自己評価システムシート (埼玉県立大宮中央高等学校)

S37

目指す学校像	多様な学習システムにより、生徒の可能性を伸ばすとともに、他者を尊重する精神を養い、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。
--------	--

重点目標	1 様々な環境の中で生徒が主体的に学ぶ力を育成する。そのための教材を開発するなど多様な働きかけを行い、授業改善を進める。また、生徒にとって魅力ある学校づくりを進める。 2 「決意・計画・継続」を土台として、生徒の自己管理能力の向上を図り、生活マナーなど他者を尊重する態度を醸成する。また、自己の可能性を発見し、社会で生きていく力をさらに伸張するためのサポートを行う。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	8名
	生徒	7名
	事務局(教職員)	18名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学校自己評価					年度評価(令和6年2月1日現在)		
年度目標					年度評価(令和6年2月1日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	【通信制の課程】 ①生徒は意欲的に学習に取り組むが、一人一人様々な背景があり、困難を感じる生徒も存在する。 ②生徒の進路実現に向けて外部機関との連携を図り、更に魅力ある学校づくりを進める必要がある。	①生徒が意欲的かつ効果的に学習できるよう、ICTの活用も含め指導方法を工夫する。 ②生徒の進路意識の向上を目指す取り組みを行う。	【通信制の課程】 ①生徒の主体的な学習活動に向けて、レポート・授業改善の他、ICT活用を推進する。 ②学習サポーターを活用する他、ハローワークなどの外部機関と連携し充実した進路指導を行う。	○学習手帳の他、学習・受講ガイドの活用状況 ○外部機関との連携状況 ○ICTを活用した授業改善の推進状況 ○生徒の学力の伸長状況 ○単位修得状況 ○進路実績・高校卒業に向けた生徒の取組状況とその満足度	【通信制の課程】 ①主体的な学習活動に向け、学習手帳の活用状況100%を維持した。(R4.100%, R3.90.7%) ②外部の教育力を積極的に活用した。(学習サポーター69日、日本語支援員70日來校)	A	【通信制の課程】 ①今年度大きく前進したICT教育体制をもとに、新教育課程に対応した評価基準を継続して検討し、実施する。 ②外部教育力を有効に活用するために、計画・運営の他、広報活動を積極的に行う。
	【単位制による通信制の課程】 ①ICTの有効活用し、生徒の学習意欲の向上と学修活動の一層の充実を図る必要がある。 ②生徒の進路意識向上のため、外部からの支援も含めた指導の充実が求められる。		【単位制による通信制の課程】 ①Google ClassroomなどICTや資料を効果的に活用した学習指導を実践する。 ②就職支援アドバイザーを有効活用し、求められる進路情報を生徒に提供する。		【単位制による通信制の課程】 ①スクーリング減免試行等ICT活用の一層の進展に伴い、情報提供・共有が更に充実した。 ②就職支援アドバイザーの支援による進路指導が、本年度も有効に機能した。		【単位制による通信制の課程】 ①ICTによる生徒支援充実の中、スクーリング減免本格稼働の効果検証が必要である。 ②次年度も引き続き就職支援アドバイザーの協力のもと、一層進路指導の充実を図る。
	【単位制による定時制の課程】 ①個々の生徒の学習目的・理解度に応じたきめ細かな指導を充実させ、学力向上を図る必要がある。 ②個々の生徒の実情に合った指導を充実させ、生徒の進路意識の向上と主体性の育成を図る必要がある。		【単位制による定時制の課程】 ①多様な講座を開設し、社会的要請に応えながら、本課程の持続可能性を高める。 ②進路説明会・ガイダンスの開催、適切な資料提供など、きめ細かな進路指導を行う。		【単位制による定時制の課程】 ①授業等においてICTの活用が広がり、生徒の学習活動への支援が飛躍的に充実した。 ②進路ガイダンスや面接指導等の充実を図り、生徒個々の様々な進路希望に対応した。		【単位制による定時制の課程】 ①実践事例の共有等を行い、授業における個別に最適化された学びの実現を図る。 ②今後も就職支援アドバイザーの協力のもと、更に個々に応じた支援・指導を行う。
2	【通信制の課程】 ①丁寧な生活指導をととして自己管理能力、他者を尊重する態度を醸成させる必要がある。 ②心のケアが必要な生徒が多く、個に応じた教育相談体制を充実させる必要がある。	①生徒の規範意識を高めるとともに、他者を尊重する姿勢を醸成する。 ②適切な情報発信と、きめ細やかな指導を充実させる。	【通信制の課程】 ①スクーリング時の巡回指導、丁寧な声掛けをととして自己管理能力、規範意識を高める。 ②登校日を活かして積極的に生徒理解に努め、教育相談室・教育相談窓口の周知・活用を進める。	○マナーを守り、けじめを持った学校生活の状況 ○教育相談室の積極的なPRとその活用状況 ○学校案内やホームページなどを活用した積極的な情報発信の状況 ○生徒との信頼関係のもとでの指導状況 ○生徒の実態把握に基づいた適切な対応の状況	【通信制の課程】 ①教育局担当課と密に連携し、情報共有をととして適切な指導を行い、教育相談を活用した。 ②学校生活に関するアンケート等を実施して、その結果を踏まえて教育活動に活用した。	A	【通信制の課程】 ①登校時等の機会を捉え、生徒観察や声がけにより、引き続き規範意識等の向上を図る。 ②面談の他、巡回指導等からも生徒の変化を捉え、教育相談へつなげる体制を構築する
	【単位制による通信制の課程】 ①家庭不安、感染症不安、学習不安などを抱える生徒の心のケアをより一層充実させる必要がある。 ②ICTを活用した効果的な情報発信を充実させる必要がある。		【単位制による通信制の課程】 ①教育相談担当を中心に機に応じた教育相談体制を充実させる。 ②HPの他Google ClassroomなどICTを活用した学校説明会や情報発信を実践する。		【単位制による通信制の課程】 ①教育相談担当を中心に、効果的な教育相談体制が確立した。 ②ICTを活用した学校説明会等により、志願者や関係者に適切な情報を適宜提供できた。		【単位制による通信制の課程】 ①教育相談の分野にもICTを活用した相談体制を構築する。 ②HPやGoogle Classroom・Meet等を組み合わせ合わせたハイブリッドな情報提供を推進する。
	【単位制による定時制の課程】 ①安心・安全な学習環境は確立されているが、更なる規範意識の醸成と学習意欲の向上に向け、より共通認識をもった指導が重要である。 ②教育相談体制の整備により、様々な背景を持つ生徒への支援をさらに充実させる必要がある。		【単位制による定時制の課程】 ①挨拶・声掛けによる生徒理解と関係の構築により信頼関係に基づいた指導を行う。 ②アンケートなどにより実態把握に努め、関係職員との情報共有をととして様々な生徒の悩みや不安に対応する。		【単位制による定時制の課程】 ①毎日の登校指導や巡回指導での丁寧な声掛けにより、生徒との信頼関係を構築した。 ②学校生活アンケートを実施し、結果を活用した。教育相談室を積極的に活用し、教育相談体制の充実を図った。		【単位制による定時制の課程】 ①引き続き校内外の組織的な取組により、生徒との信頼関係の構築を図る。 ②今後も様々な課題に適切・迅速に対応できるよう、教育相談室等との連携を強め、教育相談体制の充実を図る。

学校関係者評価	
実施日(令和6年2月3日)	
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>●今やICT活用は必須であるが、導入には費用がかかること、働き方改革に逆行し労働時間増にもつながる場合がある。それでも生徒(様々な理由で登校できない生徒)にとってはとてもプラスになる。レポートの電子化が実現すれば郵送経費が大幅に削減でき、その分を他に投入できる。そのためにも、先進校の関係情報を有効に活用してもらいたい。</p> <p>●通信制高等学校の話題がメディアで取り上げられる機会が増えてきた。主に私学での様々な取組が紹介されている。特に、登校せずに卒業できる学校は魅力的に見えるが、入学してくる生徒の学力が近年上昇していることを考えると、対面学習で確実に学力を身につけることも重要であり、仲間と過ごす時間も大切である。また、昨今のオンライン会議も、映像に顔は見えていないものの正直すっきりしない。そこで、今後は高度なICT化と同時に、従前のアナログ要素も生かしたハイブリット型学習環境が望ましい。</p> <p>●進路状況をHPに掲載すべきである。詳細な進路先の公表が難しければ、進路区分別の数でも良い。子どもの上級学校を検討しているとき、出口の状況がわからないことがとても不安だった。保護者の安心につながり、学校説明会の出席を検討している方々の背中を押してあげることできる。私学では、生徒の進路先をHPに掲載している通信制高等学校もある。指定校の有無だけでなく、保護者は安心する。公立で大宮中央高等学校のような良い学校があるのだから、もっと情報発信をしないとない。</p>	